

■並河靖之 七宝作家。精巧な文様表現で一世を風靡、世界で次々受賞し、東京の瀧川惣助に対する京都を代表。

なみかわやすゆき

阿部正弘首座1845= 京都柳馬場の武蔵国川越藩屋敷で、藩主家臣高岡九郎左衛門の三男に生まれる。

ペリー来航・1853= 8歳：

開国開港・・・1854= 9歳：

安政大地震・1855=10歳：青蓮院宮侍臣並河靖全の養嗣子となり、名を政次郎と改める。  
靖全没後、家督を相続して青蓮院宮近侍となる。

五ヶ国条約・1858=13歳：元服し、名を主税と改め、諱を靖之と定める。

桜田門外変・1860=15歳：

8月18日政変 1863=18歳：

明治維新・・・1868=23歳：

学問のすすめ1872=27歳：

明治6年政変 1873=28歳：\_鬼国窯(中国七宝焼)の模造を試み、食籠を完成。宮家に仕えるかたわら、七宝業を始める。

佐賀の乱・・・1874=29歳：\_ドイツ人化学者ワグネルの孫弟子で尾張の桃井英升を招き、七宝の技術指導を受ける。

初の民間工場1875=30歳：\_\*第4回京都博覧会に七宝花瓶を出品し有功銅賞。

三つの内乱・1876=31歳：\_横浜のストロン商会と5年契約を結ぶ。フィラデルフィア万国博覧会に出品し銅賞。

西南戦争・・・1877=32歳：\_\*第1回内国勲業博覧会に鬼国窯舞楽図花瓶を出品し鳳紋賞牌。

大久保暗殺・1878=33歳：この年、東京で七宝釉薬改良を指導していたワグネルが京都の舎密局に着任。\_パリ万国博覧会に銀製七宝茶入を出品し、銀賞受賞。元青蓮院宮の久邇宮家従を辞し、七宝製造業に専念。

明治14年政変1881=36歳：ワグネルが東京に戻る。\_第2回内国勲業博覧会に銅器七宝花瓶を出品し有功二等賞。

岩倉具視没・1883=38歳：\_アムステルダム植民地産物及び一般輸出品万国博覧会に出品し銀賞。

内閣発足・・・1885=40歳：\_ロンドン万国発明品博覧会に出品し銅賞。ニュールンベルク金工万国博覧会に出品し銀賞・紀年賞。ニューオリンズ万国博覧会に出品し一等金賞。

国民之友始・1887=42歳：皇居(明治宮殿)御造宮御用品の美術品につき契約を結ぶ。

初の対等条約1888=43歳：\_バルセロナ万国博覧会に出品し銀賞。

帝国憲法発布1889=44歳：日本美術協会会員となる。\_パリ万国博覧会に出品し金賞。

帝国議会議始・1890=45歳：発足した京都美術協会の評議員となる。\_第3回内国勲業博覧会に鳳凰唐草紋七宝花瓶出品し妙技一等賞。

郡司千島探検1893=48歳：\_緑綬褒章を受章。シカゴ=コロンブス万国博覧会に出品し優等賞(銅牌)。

日清戦争始・1894=49歳：並河邸竣工。

日清戦争終・1895=50歳：\_第4回内国博覧会に七宝四季花鳥壺を出品し妙技一等賞。

白馬会・・・1896=51歳：\_帝室技芸員となる。

八幡製鉄始・1897=52歳：帝国京都博物館の開館にあたり、新製品を依頼される。

Bushidou・・・1899=54歳：

ピアノ国産化・1900=55歳：\_パリ万国博覧会に四季花鳥図花瓶を出品し金賞。

日比谷公園・1903=58歳：第5回内国勲業博覧会に金線七宝竹園花瓶を出品し二等賞。

日露戦争始・1904=59歳：\_セントルイス万国博覧会に出品し金賞。

日露戦争終・1905=60歳：

満鉄発足・・・1906=61歳：賞勲局より勲章製造の特命を受け、勲章工場を東京下谷に設ける。

アヲキ創刊・1908=63歳：

韓国併合・・・1910=65歳：\_\*日英博覧会(ロンドン)に出品し名誉賞(金牌)。

明治天皇没・1912=67歳：

ロシア革命・1917=72歳：

本格政党内閣1918=73歳：山科に恋鯉荘を造る。

原敬首相暗殺1921=76歳：

水平社結成・1922=77歳：エドワード皇太子(後の8世)が並河邸を訪れる。

関東大震災・1923=78歳：\_\*七宝工房を閉鎖し、

円本時代始・1926=81歳：

金融恐慌・・・1927=82歳：\_病没した。